

交通安全こども自転車 神奈川県大会に 大磯小学校5年生が出場

7月2日に第42回交通安全こども自転車神奈川県大会が開催され、大磯小学校5年生の駿東美希さん、佐藤里桜さん、山優希さん、吉川萌さんの4名が出場しました。

この大会は、自転車に関する交通規則や道路標識などの「学科テスト」、横断歩道や踏み切りの安全な通過方法を競う「安全走行テスト」、ジグザグ進行や2枚の板乗りなどの技能を競う「技能走行テスト」などの競技で

構成されており、交通に対する興味と関心を高め、交通知識を身に付けることにより、交通事故を防止しようとするものです。

参加した1チーム4名の児童は、大磯地区交通安全協会等の指導のもと約2か月にわたって行った練習の成果を十分に発揮しました。

その結果、技能走行テストのS字走行で駿東美希さんが、遅のり走行で佐藤里桜さんが、それぞれ

れ敢闘賞を受賞しました。

自転車の関係する交通事故が増加しています。皆さんも今一度、走行マナーについて見つめ直してはいかがでしょうか。



◎問い合わせ

町民課 ☎内線236

防犯灯・カーブミラーにかかると 樹木の枝下ろしにご協力を

町では、安全・安心まちづくりの一環として、防犯灯やカーブミラーの整備を行っております。

木々が生い茂り、防犯灯の明かりやカーブミラーの視界をさえぎり、十分な役割を果たさなくなる場合があります。

町でも定期的に管理を行っているところですが、ご自宅に隣接して防犯灯やカーブミラーの設置がある場合は、樹木の枝下ろしにご協力をお願いします。

枝下ろし前



枝下ろし後



◎問い合わせ

町民課 ☎内線236

交通指導員を募集

交通指導員とは

町・警察・学校・交通安全関係団体等と緊密な連絡をとり、地域住民への道路交通指導や交通安全思想の普及、高揚のため、次のような活動を行います。

- ・交通安全運動期間中の街頭指導
- ・学童登校時の交通安全指導
- ・自転車の安全な乗り方に関する啓発指導
- ・各種交通安全教室の指導

◎問い合わせ

大磯地区交通安全協会
☎(73) 1350

第2回 普通救命講習会のお知らせ

救える命を救うためには、応急手当が重要です。応急手当とは、人工呼吸、胸骨圧迫、AEDの取扱い等のことをいいます。

救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。いざというときに、大切な方を救うためにも、正しい応急手当を身につけておきましょう。

消防署では応急手当の講習会（普通救命講習会）を行っています。いざというとき、勇気を持って応急手当ができるよう救命講習に参加してみませんか。

▼募集要件 おおむね20歳～65歳で交通問題に理解と関心が高く、健康で活発な活動ができる方（男女は問いません）

▼募集人員 若干名

▼任期 3年（再任は妨げない）
▼その他 制服、制帽等の支給があります。

▼とき 9月10日（土）午前9時～12時
▼ところ 保健センター2階
▼内容 応急手当（AED含む）
▼定員 10名程度（定員になり次第締切）

▼参加費 無料

受講を希望される方は8月26日（金）までに消防署へご連絡下さい。



◎問い合わせ

消防署 ☎(61) 0911